

## 活動事例紹介

### 二ノ関地区保全隊（富谷市）

地区概要	取組面積：60.7ha（田 60.2ha 畑 0.5ha） 資源量：開水路 10.2km パイプライン - km 農道 7.9km ため池 -箇所
平成 29 年度交付金	農地維持支払交付金 1,234 千円 資源向上支払（共同活動）交付金 846 千円 資源向上支払（施設の長寿命化）交付金 - 千円

地域の概要 二ノ関地区は、宮城県のほぼ中央に位置し、仙台市の北隣にある富谷市にあります。北側は低山地で大和町へと至り、国道 4 号に面した平地である南側はほ場整備されており、また、地区境には竹林川を要した水田地帯です。

取組みの概要 活動組織は二ノ関地区のひとつの行政区で実施し、農業者、非農業者、子ども会、青年部など様々な構成員により農地や農業用施設の保全維持活動や地区の共同活動を行っています。  
基礎活動では用・排水路の土砂上げ、農道の草刈り、農道の砂利敷き、施設の点検などを実施し、保全活動では植栽活動、生きもの調査等の活動をしております。

取組みによる効果 本事業に取り組んでからは、地域の結束が高まり、地域全体での取り組みへの参加率が増えました。また、共同活動により世代間交流がより一層充実することになり、地域とのつながりが深まりました。

今まで行政や一部の方々に頼っていましたが、自分たちで地域活動を実施するようになりました。

今後の課題 構成員の高齢化や労働環境の変化により、共同作業時における人員の不足、また後継者不足となっているため、農地のみならず今後の地域全般の保全が課題となっています。

その他 二ノ関地区は元々まとまりのある地区でしたが、この活動が始まってから、老若男女問わず、すべての世代が協力して地区を支えています。

保全隊行事以外でも、地区的夏祭りや神社のお神輿担ぎなど地区全体の行事でも協力して実施するようになりました。一人では出来ない事もまとまる事で出来る事が増えており、これからも地区を守っていくためにも継続して実施していきたいです。



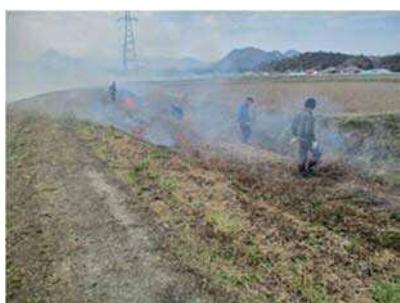
地区の花植え



生き物調査



用水路の泥上げ



野焼き



用水路の草刈り



農道の砂利敷き